



出雲・石見と瀬戸内海を 結ぶ要衝のまち

かべゆめかいどう

可部夢街道

平成 25 年度認定 / 広島市安佐北区 / 可部夢街道まちづくりの会
可部カラスの会

山繭織、醸造、鋳物で栄えた町の面影を伝承する。

出雲街道、石見街道の結節点として各地から人、モノを舟で城下町広島に運ぶ交通の要衝として栄えたまち「可部」。戦国時代に高松城の城下町として熊谷氏がその基礎を築きました。当時の名残として、敵の勢いを殺ぐために直角に曲がった「折り目」と呼ばれる道筋が残っています。江戸時代に入ると山繭織の商い、酒・しょうゆの醸造など

が盛んに行われたほか、太田川上流で採れた砂鉄を利用して鋳物業が興り、可部は物資の集散地として商家町の性格を強めてきました。これらの産業は今でも脈々と受け継がれ、JR 可部駅を降り立つと可部の三大産業である「山繭（樫の木）」「醸造（水）」「鋳物（大釜）」を表したモニュメントが迎えてくれます。



「舟神さん」として親しまれている
明神公園に建つ鉄灯籠

駅の東口すぐには明神公園が。この地は舟運が廃止される昭和初期まで、「舟入堀」と呼ばれる川船の発着場があった場所で、あたりは商家、旅館、料亭、劇場などが軒を連ねた華やかな歓楽街でした。

可部の旧街道に入ると醤油醸造所や造り酒屋、旧山繭問屋などの建物が所々に見られます。古くから残る建物の多くは、瓦葺、漆喰塗の土蔵造りで、家と家の境には卯建が取り付けられています。これらは、18 世紀前半に数回の大火に見舞われたことをきっかけとして設けられた厳しい規制のもと整備され、18 世紀後半には現在に見られ

太田川舟運に栄えた 一大宿場町。



花の散歩道
プランターに心が和む



土蔵造りに卯建のある建物が
残る町並み

る町並みが形成されたそうです。その中でも一際目立つのは、築 150 年の山繭織問屋を改装した「可笑屋」。今では、コミュニティスペースとして地域に愛される交流の場として活用されています。

旧道から西に入ると花の散歩道に。道すがらには、髭がなんと親近感のあるお地蔵様「ひげ地蔵」や「可部南原屋廣金造り事件」で非業の死を遂げた木坂文左衛門の墓のある勝円寺に立ち寄ることができます。街道筋とともに、町並みづくりが行われており、地元の方が飾る季節の花が心を和ませてくれます。

古民家の活用で、趣のあるまちづくりを進めていきます。

可部駅の西口広場の改修をきっかけに発足した「可部夢街道まちづくりの会」は、可部の魅力発掘事業を機に発足した「可部カラスの会」と連携し、可部夢街道再生の活動は始まりました。町並み保存に関する勉強会などを行うとともに、町めぐり等のイベント開催や清掃活動、季節の花で通りを飾る「花の散歩道」の整備などを通じ、魅力あるまちづくりに取り組み、平成 25 年には町並みづくりのガイドラインも決めました。さらに平成 31 年には「古民家情報バンク」を立ち上げ、所有者と活用者を繋ぐ架け橋を担っています。また地域外の方と地域をつなぐ役割として、「まちづくり DIY 講座」を開講し、単なる物づくりだけでなく、参加者が得意分野のみでもまちづくりに参加できる仕組みにしています。これからも、趣ある町並みを残しつつ、地域一丸でまちづくりに励んでいきたいと思っています。



- ①千代の松
- ②可部駅西口広場(モニュメント)
- ③可部駅自由通路
- ④可愛(えの)神社
- ⑤笹木元旅館
- ⑥中野家
- ⑦品窮寺(岩田万助の碑、水害碑)
- ⑧八幡神社
- ⑨ひげ地蔵
- ⑩勝円寺(木坂文左衛門の墓)
- ⑪可笑屋(山まゆ問屋)
- ⑫三木家
- ⑬西村醤油
- ⑭永井家
- ⑮可部公民館
- ⑯旭鳳酒造
- ⑰願船坊(がんすことばの碑)
- ⑱元可部貯蔵銀行の蔵
- ⑲塚本家(山まゆ問屋)
- ⑳中川醤油
- ㉑佐々木省吾先生の碑
- ㉒明神社
- ㉓鉄燈籠(明神公園)

可部小学校と一緒に作った
メッセージボード。来訪者に
元気を与えます。



がんすことばの碑は、
可部の方言「がんす言葉」で書かれています。



交通 ●
可笑屋まで
広島北ICから車で約15分
JR可部駅から約0.9km

お問い合わせ ●
可部夢街道まちづくりの会
☎082-815-4104
安佐北区地域起こし推進課
☎082-819-3905

ぶらり歩いてみよう

鉄燈籠

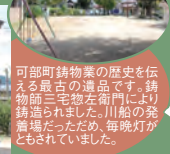
明神公園

中川醤油醸造場

折り目



太田川舟運の発着場「船入堀」があった場所。
舟運の廃止後、1953年、埋立てられ、明神公園になりました。



敵の勢いを殺ぐために直角に曲
がった道筋は戦国時代の名残。

旭鳳酒造



1869年に建てられた創業200年以上の
造り酒屋です。可部の名酒を試飲できます。

勝円寺



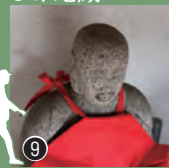
鋳造業をしていた南原屋当主の木坂文左衛
門のお墓があります。

ちょっとウンチク

「可部南原屋廣金造り事件」

鋳造業をしていた大商人の木坂文左衛
門は、当時財政難であった広島藩に廣
金を製造するよう命じられ、職人を集
め、廣金を製造していた。廣金作りがば
れ、出頭した文左衛門は皆に迷惑はか
けたくないと、自分ひとりで罪を背負う。
記録に残っている限りで31万枚製造
されているが、1枚も見つかっていない。
精密で本物と見分けがつかないほど、
可部の鋳造技術が高かったといえる。

ひげ地蔵



体の悪い部分と同じとこ
ろをなでると気持ちが安ら
ぐというわけがあります。

JR可部駅 西口広場



可部地区の三大産業だった、醸造の
水、鋳物の大金、山まゆの榎の木の
モニュメントがあります。

ガイドさんと歩きませんか?

可部夢街道もてなし隊(可笑屋)

TEL : 082-847-5508

イベント・活動

10月
可部の町めぐり



可部夢街道を中心とし
た可部の町並みを見て、
食べて、飲んで楽しむ町
めぐりです。



花の散歩道の整備



平成16年より沿道500mに
プランター約100個を置き、
住民とともに植え付け、水や
りをしています。

清掃活動

可部駅西口広場の清掃
平成20年から週4日、地元の
20団体でトイレと歩道の清掃
活動をしています。



みんなが集まる 交流施設

可笑屋

山崎織問屋であった築150年
の商家を売店、喫茶店を含むコ
ミュニティースペースとして改装。
古代米に16品の料理が付いた
「古代米定食」が食べられます。
展示会やコンサートなどの会場
としても利用され、賑わいづく
りの拠点となっている施設です。



オススメ周辺情報

福王寺

熊谷次郎直実の子孫の遺跡(三入)

高松城址

広島
③可部夢街道